



美山小学校だより

Web サイトではカラー版を
ご覧になれます。



令和 8 年 2 月 25 日

スタートライン

令和7年度も、残すところあとわずかとなりました。

先月実施いたしました保護者・地域アンケート、ならびに児童アンケートの結果がまとまりましたので、今月はその内容も少し触れながら、美山小学校の「今」と「これから」についてお伝えしたいと思います。

今回のアンケート結果を見て、全教職員で大きな喜びを分かち合いました。

それは、「わが子を美山小学校に通わせて良かった」と肯定的に答えてくださった保護者の皆様が100%であったこと、そして「美山小で学んでよかった」と肯定的に答えた児童が98%であったことです。

この数字は、単なる評価の結果ではない、と考えています。今年度、私たちが掲げてきた「子どもが 大人が 生き生きしている学校」という目標に向けて、保護者の皆様、地域の皆様と手を取り合い、一步ずつ歩んできた、その歩みの証だと感じています。子どもたちが自分の「好き」や「得意」を大切に、失敗を恐れず「まずやってみる」ことができる。そんな心理的安全性のある場を、みんなで創り上げていくことができたのではないかと感じています。

さて、話は変わりますが、先週と先々週の2回にわたり、5・6年生と共に、今年度の美山小学校を振り返り、来年度を展望するワークショップを行いました。今年度の活動で「よかったこと」や「もう少しこうなればいいな」と思うことを書き出す中で、子どもたちは自分たちの学校生活を驚くほど丁寧に見つめていました。学年を越えて遊べたことへの喜びの声がある一方で、「もっと全校のみんなと仲を深めたい」「過ごしやすい空間や、生き生きできることを増やしたい」といった前向きな提案も数多く出されました。また、来年度を見据えた対話では、6年生は「美山小学校に残したいもの」を、5年生は「自分たちがリーダーとして創っていきたい学校」を、それぞれの言葉で語ってくれました。そこには、学校を「与えられる場」ではなく、「自分たちの手でより良くしていく場」として捉える、確かな当事者意識がありました。

子どもたちから生まれたこれらの願いやアイディアは、現在作成中の「令和8年度 学校経営図」にしっかりと反映させていく予定です。大人が決めた枠組みに子どもを当てはめるのではなく、子どもたちの声を出発点に、ともに学校を更新し続けていく。その姿勢を、これからも大切にしていきたいと考えています。

アンケートにご協力いただいた皆様、そして日々温かい眼差しで子どもたちを支えてくださっている地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

校長 榊 貢 (さかき こう)

保護者の皆様におかれましては、1月末および2月初めの大雪に伴う休校措置につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

数年ぶりの大雪となり、校舎周辺や通学路には長い間雪が残っておりまして。そうした中、ターミナル付近では美山支所の皆様、また各ご家庭の前やバス停付近では保護者や地域の皆様に、雪かきや見守り等で多大なお力添えをいただきました。おかげさまで、美山っ子はこれまで大きな事故やけがもなく、安全に登下校することができています。心より感謝申し上げます。

本年度も残り少ない登校日となりましたが、引き続きどうぞよろしく願いいたします。



◆5・6年生～スキー教室～◆

1月30日(金)、前日からの大雪により実施が心配された5・6年生のスキー教室でしたが、今年度も実施することができました。大雪の影響で交通が乱れ、行き帰りともに予定より大幅に時間を要しましたが、子ども達は限られた時間の中で貴重な体験を積むことができました。

現地の滋賀県・箱館山スキー場では、今年度も佐々里スキークラブの指導ボランティア4名の皆様にお世話になりました。初めてスキーに挑戦する児童も多い中、基礎から丁寧にご指導いただき、子ども達はスキーの楽しさをしっかりと味わうことができました。

保護者の皆様には、当日に向けての体調管理や持ち物の準備、当日のお弁当づくり、さらには各降車地点までのお迎えなど、多方面にわたりご協力をいただきました。おかげさまで子ども達は充実した1日を過ごすことができました。本当にありがとうございました。



◆1年生～昔の遊び～◆

2月6日(金)、今年度もNPO法人「桑田村」の皆さんにゲストティーチャーとして来ていただき、1年生が竹トンボ、コマ回し、リム回し、缶ぽっくり、紙飛行機作りなど、たくさんの「昔遊び」を教えていただきました。

上手に遊ぶためにはそれぞれにコツが必要で、悪戦苦闘する1年生もいましたが、一人ひとりに優しく丁寧に教えてくださったおかげで、少しずつ上達することができました。

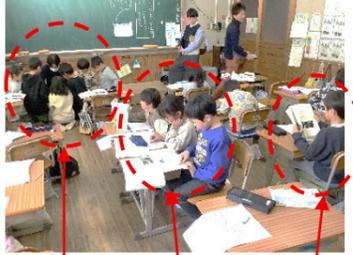


昔遊びには楽しさの他にも、先人たちの知恵や工夫が詰まっています。それらに触れながら、子ども達は楽しい時間を過ごすことができました。桑田村の皆さん、素敵な交流をありがとうございました。

◆2年生～セルフデザイン学習～◆

美山小学校では、「自ら学び出す児童の育成」をめざし、日々授業の研究に取り組んでいます。その中で私たちが特に大切にしているのが「セルフデザイン学習(SDGs)」です。興味・関心や自分に合った学び方を手がかりとして、「自分で学習をデザインする」ことを重視した学習であり、子ども達はこの取組を通して、主体的に学ぶ姿が少しずつ増えてきています。

先日は、2年生国語科で研究授業(教員が参観し、放課後に全員でふり返しを行う授業)を実施しました。教材文「ロボット」の読み取りでは、一人で深く読み取る児童、グループで意見を交わしながら読み取る児童、指導者と対話しながら理解を深める児童など、それぞれがセルフデザイン学習を生かして学びを進める姿が見られました。また、授業の最後には全員で交流を行い、それぞれの学びを確かめ合うこともできました。



指導者とグループで一人で

これからも、「美山小の子ども達にとって良い学びとは何か」を問い続けながら、授業研究をさらに充実させていきたいと考えています。



◆4年生～リモート交流学習～◆

4年生はこれまで、学習の節目ごとに、胡麻郷小学校4年生とリモートによる交流学習を重ねてきました。

市内の多くの小学校は、1学年あたり1クラスであるため、同じ学年内で学びを交流し合うにも、どうしても内容に限界があります。そこで本校では、ICT(情報通信技術)を活用し、他校との交流を積極的に取り入れています。

画面越しではありますが、同年代の友だちの学びに触れることで、他地域への興味が広がったり、新たな知識に出会えたり、自分たちの学びをふり返る機会にもなっています。

また、こうした経験は、他者理解を深めることにもつながると私たちは考えています。

先日の交流でも、4年生は画面の向こうの友だちの発表に目を輝かせ、真剣に聞き入っていました。



◆体験入学・子育てワークショップ◆

1月29日(木)、体験入学と子育てワークショップを実施しました。来年度1年生となる「新1年生」とその保護者の皆様に来校いただき、新1年生には在校生との交流を、保護者の皆様にはワークショップへの参加を通して、本校の雰囲気を感じていただきました。

1年生の教室では、「新1年生と一緒に工作をしたい」という在籍児童の思いから、紙皿を使った紙輪づくりを行いました。お兄さん・お姉さんの優しい声かけに励まされながら紙輪が完成すると、体育館に移動して一緒に遊びました。風でクルクルと回る紙輪に、子ども達は大盛り上がりでした。

5年生との交流では、グループに分かれてクイズやフルーツバスケットに取り組み、楽しい時間を過ごしました。新1年生のいきいきとした様子に、5年生も自然と笑顔がこぼれ、温かい雰囲気の交流となりました。

ランチルームでは、PTA会長・西岡正恵様より「PTAの活動と意義について」お話しいただき、地域コーディネーター・古北真里様からは「地域とともに育む美山っ子」をテーマにワークショップを行っていただきました。

参加された保護者の皆様からは、「保護者それぞれの考えや思いを直接知ることができ、大変有意義な時間でした。」

「美山小学校は保護者も一緒に作り上げているのだと強く感じました。4月からの入学がとても楽しみです！」

といった嬉しい感想をいただきました。



◆3年生～総合的な学習～◆

3年生はこれまで、総合的な学習の時間に「美山のお宝☆大発見」と題して、自分たちの町「美山町」について学習を進めてきました。

2月5日(木)には、これまでの学びのまとめとして、「自分たちで主体的にさらに調べたいことを、これまで身に付けた力を生かして深めていく学習」に取り組みました。子ども達は興味・関心に応じて「動物」「植物」「風景」の3つのグループに分かれ、ゲストティーチャーの皆様とともにフィールドワークに出かけました。

現地では、目で見えるもの、耳で聞こえる音、肌で感じる空気、鼻で感じるにおいなど、専門的な知識だけでなく、自分たちの五感をいっばいに働かせながら、美山の「宝」を見つけることができました。

観光地や特産品など、美山町にはたくさんの魅力があります。しかし、それだけでなく、遠い昔から変わらない自然もまた、「ずっと残していきたい美山の宝」の一つです。

今回の学習で得た知識や技術、そして芽生えた思いを土台として、今後は高学年の総合的な学習で「実際の行動」へとつなげていきたいと考えています。



令和8年 3月・4月の行事予定

3月	3日(火)	児童委員会(最終)
	4日(水)	通学班会(最終) ※通学班長交代
	13日(金)	ぐんぐんタイム(最終)
	16日(月)	わくわくタイム(最終)
	17日(火)	読み聞かせ(最終)
	18日(水)	給食終了 卒業式予行
	19日(木)	短縮3校時 ※11:25下校
	23日(月)	卒業証書授与式 ※11:25下校
	24日(火)	修了式 短縮3校時 ※11:25下校
	30日(月)	離任式 短縮3校時 ※11:25下校
4月	8日(水)	始業式 短縮3校時 ※11:25下校
	9日(木)	入学式 短縮3校時 ※11:25下校
	10日(金)	美山中学校入学式 短縮3校時 通学班会 ※11:25下校
	13日(月)	短縮3校時 ※11:25下校
	14日(火)	給食開始 ※15:25下校

行事予定につきましては、今後、諸々の都合により予定を変更をする場合がありますので、ご了承くださいませよう願いたします。

第85回 全国教育美術展

- 佳作 6年 伊川 彩華
- 佳作 6年 梅棹 れな
- 佳作 6年 佐野 紗月
- 佳作 5年 中川 羽音
- 佳作 5年 古屋 夏渚
- 佳作 4年 中藤 栄里香
- 佳作 3年 高橋 渚
- 佳作 2年 木下 加菜
- 佳作 2年 大上 莉生
- 佳作 1年 伊藤 碧汰

第57回 京都府教育美術展

- 奨励賞 4年 新井 笑麻

第71回 青少年読書感想文コンクール

- 京都府コンクール優秀賞 6年 平井 颯人
- 京都府コンクール優秀賞 1年 溝上 莉菜
- 図書館教育部賞 5年 青田 庸平
- 図書館教育部賞 4年 山崎 凜汰
- 図書館教育部賞 3年 村田 悠吏
- 図書館教育部賞 2年 山崎 杏奈

